

解体前写真3



解体前

吹き抜けホール照明★

今和次郎によるペンダント照明。玄関に入りホールで上を見上げると目に入る。6つのライトの上には、とげが付いた小さな傘が乗せられており、室内外のランプと共通の意匠となっている。全体の直径は770mmで鉄製



解体前

応接室の照明★

重厚な雰囲気のある応接室にふさわしい、存在感のあるデザインのパendant照明。これも今和次郎による意匠。スベードやクローバーを思わせる模様が美しく、見る角度によって表情を変える形状となっている。直径は870mmで鉄製



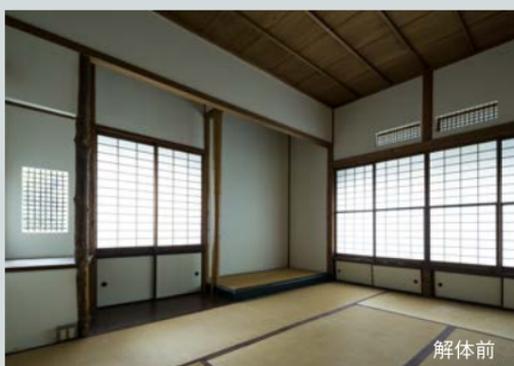
解体前

ロココ様式が美しい主寝室★

新婚夫婦のための主寝室は、曲線美のレリーフが随所にあしらわれたロココ様式が採用されている。18世紀のフランス宮廷で流行した様式を、上品な雰囲気でもまとめている。主寝室には当時珍しかったバルコニーが付いている



解体前



解体前

純和風な客室★

2階の客室は、数寄屋造りの座敷。伝統的な和室だが、実は窓下には暖房用のラジエーターが設置されているなど、近代的な技術が取り入れられている



解体前

2階の化粧室★

和室でありながらドアがついており、ロココ様式の主寝室と、うまく調和が取れている